

## 第4次小田原市一般廃棄物処理基本計画の改定に対する市民意見の募集結果について

### 1 意見募集の概要

政策等の題名	第4次小田原市一般廃棄物処理基本計画の改定
政策等の案の公表の日	令和7年12月15日（月）
意見提出期間	令和7年12月15日（月）から令和8年1月13日（火）まで
市民への周知方法	意見募集要項の配布（市内公共施設、ホームページ、環境政策課窓口）

### 2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数（意見提出者数）	2件（2人）
インターネット	2人
ファクシミリ	0人
郵送	0人
直接持参	0人
無効な意見提出	0人

### 3 提出意見の内容

パブリックコメントで提出された意見の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

〈総括表〉

区分	意見の考慮の結果	件数
A	意見を踏まえ、政策等に反映したもの	1
B	意見の趣旨が既に政策等に反映されているもの	0
C	今後の検討のために参考とするもの	1
D	その他（質問など）	0

〈具体的な内容〉

	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方（政策案との差異を含む。）
1	<p>食品ロスの削減に関する法律ではなく食品ロスの削減の推進に関する法律ではないか？</p> <p>2 ページで、「食品ロスの削減に関する法律」（以下「食品ロス削減推進法」という。）とする前の1 ページで食品ロス削減推進法が使用されている。</p>	A	<p>法律の名称を修正し、1 ページ目に「（以下「食品ロス削減推進法」という。）」を追記しました。</p>
2	<p>リチウム蓄電池等の等の範囲が明確でないので知れる限りの対象を明記するか、使い捨て乾電池以外、充電式電池、などにより広範囲な対象を示す用語に変えるのが適当ではないか。</p> <p>形態についても充電式小型家電に使われる蓄電池以外に自動車・自動二輪車、電動自転車用バッテリー、非常用バッテリー電源などがあるので取り扱いを記述したほうがよいのでないか。</p>	C	<p>本計画では、国などの用例と整合性を持たせるため、環境省が用いている「リチウム蓄電池等」という表現を使用していますが、回収体制を構築する際には市民にはわかりやすく品目などを具体的に示すなど対象となる範囲や区分について、周知を図っていきます。</p>

4 提出意見と関係なく変更した点

	政策案との差異	市の考え方
1	<p>細かな字句の修正等</p>	<p>文中の字句や表記について細かな修正をしました。</p>
2	<p>「ごみ処理に関する課題」のうち（1）ごみ</p>	<p>「第2章 ごみ処理計画」7 ごみ処理に関する課題（1）ごみの減量化・資源化への積極的な取組</p>

	<p>の減量化・資源化への積極的な取組について、内容を追加</p>	<p>ア 市民の意識ではごみの発生抑制のために効果的な取組として、リデュース、リユースを挙げたが、小田原市の推進する5 Rの中から「リフューズ」を追加した内容に改めました。</p>
3	<p>「ごみ処理に関する課題」のうち（5）最終処分場のあり方について、内容を修正</p>	<p>堀ヶ窪埋立処分場については、残余容量により新たに埋立を行っておらず、焼却灰の段階的な資源化などを図っていることから、課題を「最終処分場の容量確保」から「最終処分場のあり方」に改めました。</p>